

◆北海道アマチュア選手権HC女子◆
2022年10月19日(土) 札幌市中央体育センター
2022年10月20日(日) 札幌市中央体育センター

◆北海道アマチュア選手権HC男子◆
2022年10月19日(土) 札幌市中央体育センター
2022年10月20日(日) 札幌市中央体育センター

◆AB区分撤廃◆
今年からA、Bクラスの区別がなくなった。今大会は、男子は木村政斗(37)・(ハンディキャップ)以下、シャムロックがネット65(HDCP13)で、女子は平田麻理(25)・札幌リージェント)がネット67(HDCP20)で、ともに初出場初優勝した。男子はマッチングスコア方式で選ばれた上位8位、女子は上位8人が11月29日に行われるJGA杯J1555ゴルフ選手権(JGAアンダーハンドキャップ)競技千葉・我孫子GCの出場権を獲得した。

連盟競技初出場平田V



6日自身誕生日にV
心機が平かった。連盟競技初出場の平田は5ホール目まで優勝しまくった。スタート前は「迷惑を掛けないように」と心掛けた。6ホール目と同僚者から「天気が良くて暑いね」と話しかけられた。前半は真つすく飛ばすことだけを専らして折り返した。

◆平田麻理(ひのた・まり)1990年(平)20、10月6日、札幌市生まれ。ゴルフは小学5年から始める。ベストスコア84。ドライバーの平均飛距離は200ヤ。家裏は両親、姉2人、159センチ。
◆今年からA、Bクラスの区別がなくなった。今大会は、男子は木村政斗(37)・(ハンディキャップ)以下、シャムロックがネット65(HDCP13)で、女子は平田麻理(25)・札幌リージェント)がネット67(HDCP20)で、ともに初出場初優勝した。男子はマッチングスコア方式で選ばれた上位8位、女子は上位8人が11月29日に行われるJGA杯J1555ゴルフ選手権(JGAアンダーハンドキャップ)競技千葉・我孫子GCの出場権を獲得した。

◆昨年Bクラス3位の田中弘美(56=スウェーデンヒルズ)が2位に躍進した。「大満足」というプレーは、パターがさええ31パット。前半は2番のパターを皮切りに3、5、8番でパーをとって43。後半は47で締めくくった。もともとどのHDCPは17だが、今大会で22になり、「こんなスコアで2位なんて恥ずかしい」と悔れた。2度目の全国は「名門コースなので楽しんでくれる」と笑顔で話した。

◆3位の岩瀬政子(63=真駒内)ダボやトリプルボギーがなくボギーでの1日だ。3パットが4回あって残念だが今日は上出来。

◆山下康晴(51=エムズ)が、今年は右小指の腱鞘炎を克服し2位。「4日前は痛みも持たないような状況だった。整骨院で電気治療し、何とかクラブを握れる状態にしてみた。今日は怖かった」。2位の成績に「十分過ぎるくらい」。ほかの方々に申し訳ない。HDCPに取られた」と、ホッとした様子だった。

◆3位の榎本健一(50=名寄白樺)コースコンディションがすくよくよかった。前半42でリズムよく回れて、後半につなげられた。

自己ベスト出た木村V



シャフト変更も
攻めのゴルフに徹した。木村は4日目の練習ラウンドで調子をたたく。戦術を変えた。通常のセカンドはグリーン手前を狙うが、ニアプローチでアプローチするくらいならグリーンの手前で行っていいと狙った。

◆木村政斗(きむら・まさひと)1996年(平)24、7月10日、札幌市生まれ。ゴルフは22歳から始める。ベストスコア78。ドライバーの平均飛距離は240ヤ。独身、166センチ、68歳。
◆攻めのゴルフに徹した。木村は4日目の練習ラウンドで調子をたたく。戦術を変えた。通常のセカンドはグリーン手前を狙うが、ニアプローチでアプローチするくらいならグリーンの手前で行っていいと狙った。スタートホール10番(パー4)・セカンドの残り18ヤリ。左ウフフから8番アイアンで打つから8番アイアンで、フックラインを徹し切り、「オハヨパーディー」を言い続けた。「今日はこれで大丈夫」。前半は2パーディー、4ホールの38。後半は4ホールの20。自己ベストをたたき出した。優勝旗を手に「ピタリと狙ってほしい。いい」と笑顔で話した。クラブシャフトの変更も味方した。以前から3と5番ウッドで使っていたが、1週間前にドライバーのシャフトをP11ドライバーから、しなやかなB13シリウスに入れ替えた。「ほとんどフェアウェイをキープできたし、フェード系が安定した。違和感なく受けられたのがよかった」と振り返った。

初の全国は初物原くしになる。一関東でゴルフをしたことのないので、行ってみたいと分らないし、何がどうなっているかも分からない。ただコソコソ、マイペースで頑張るしかない。新王者が不安も力に変えて全国に挑戦する。